

『プロメテウス解剖学アトラス 口腔・頭頸部 第2版』 正誤表

このたびは『プロメテウス解剖学アトラス 口腔・頭頸部 第2版』をご購入いただきまして誠にありがとうございます。第1刷(2018年10月15日発行)および第2刷(2023年4月15日発行)におきまして、以下の誤りがございました。ここに訂正させていただきますとともに深くお詫び申し上げます。

2023年2月21日作成 2023年11月13日更新

刷数	訂正箇所	誤	正	掲載
1	303頁・図11.25 Aの説明文の6~7 行目	短い項筋は、第1頸神経の後枝 (<u>後頭</u> 神経)の神経支配を受け る。	短い項筋は、第1頸神経の後枝 (<u>後頭下</u> 神経)の神経支配を受け る。	2023/2/21
1, 2	319頁・図12.7 A, Bの図内	※Aの図内の「肩甲舌骨筋の上 腹」の引き出し線が示す位置が 誤っている。 ※Bの図内の「頸動脈三角」が 示す範囲が誤っている。	※修正後の図を含む319頁は こちら [PDF: 734KB] です。	2023/11/13
1	320頁・表12.5 「筋膜の層」の列 の①	①浅葉(黄色):被覆葉ともい い、背側は項 <u>頸</u> 膜浅葉ともいう	①浅葉(黄色):被覆葉ともい い、背側は項 <u>筋膜</u> 浅葉ともいう	2023/2/21
1	523頁・右段・10~ 11行目(問題29選 択肢Dの解説文)	D 上喉頭神経の外・内枝は上 喉頭神経の枝である。上 <u>後頭</u> 神 経の外枝の機能についてはす でに述べた。	D 上喉頭神経の外・内枝は上 喉頭神経の枝である。上 <u>喉頭</u> 神 経の外枝の機能についてはす でに述べた。	2023/2/21